

消費生活情報おかやま ～未成年者の契約トラブル～

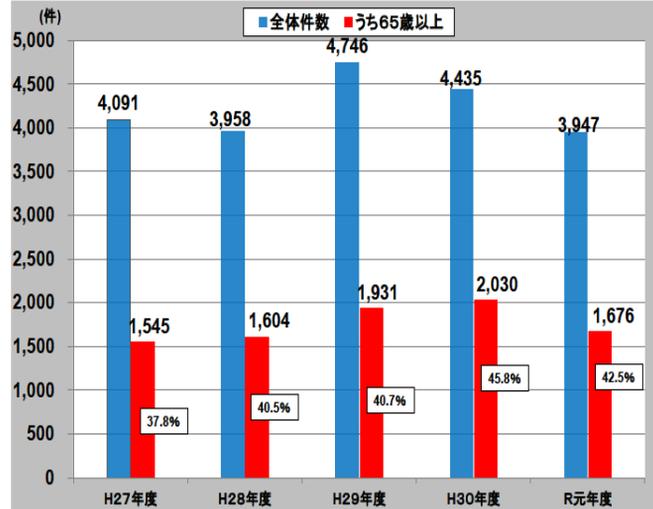
岡山市消費生活センター



今回は、岡山市消費生活センターが令和元年度に受けた消費生活相談の概要をお知らせします。 ※詳しくは、岡山市のホームページ(消費生活センターの相談受付状況をご覧ください。)

消費生活相談の概要(R元年度)!

岡山市の消費生活相談状況①(相談件数)



【1- (1) : 相談件数の推移】

相談件数は3,947件で、前年度より減少(前年度4,435件)

【1- (2) : 契約者年代別相談件数】

若年層が増加し、中間層と高齢者層は減少
高齢者層(65歳以上)の相談件数は、依然4割を超え、高い水準(2019年全国平均33.0%(消費者白書より))

【2- (1) : 主な相談内容】

主な相談内容の上位3位は「商品一般」「放送・コンテンツ等」「健康食品」の順
第1位の「商品一般(商品が特定できない相談で、架空請求ハガキの相談などが含まれる。)」が昨年度より大きく減少
「健康食品」「化粧品」に関する相談(定期購入で高額な請求を受けたなど)が大幅に増加

【2- (2) : 新型コロナウイルス関連の相談状況(2~3月分集計: 50件)】

「キャンセル(旅行やコンサート、スポーツクラブなど)」及び「マスク・消毒液等」についての相談等

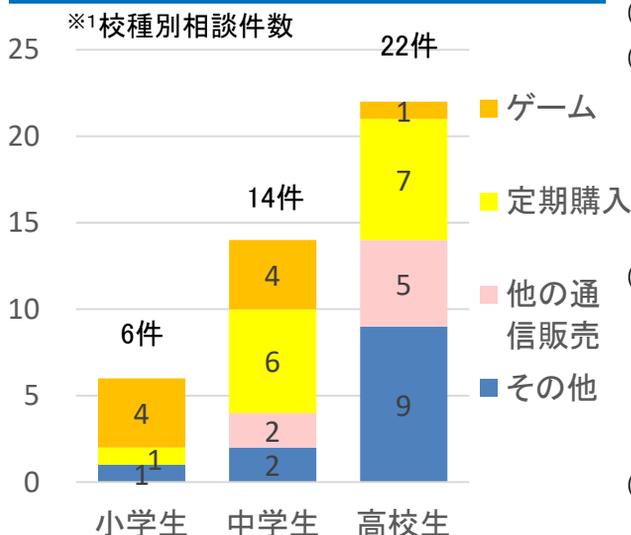
【3 : 契約購入金額(請求された又は契約した金額)】

年間の契約購入金額の総額は約7.7億円、平均金額は約5.4万円で、いずれも前年度の約9.2億円約7.1万円から減少

※詳しくは、岡山市のホームページ(消費生活センターの相談受付状況をご覧ください。)

R元年度小・中・高校生の相談状況

【小・中・高校生の相談概要】



(1) 相談件数は42件で前年度より増加。(前年度は26件)

(2) 相談内容

小学生はオンラインゲームの相談
中学生はオンラインゲームおよび定期購入の相談
高校生は、その他相談(旅行、モデル、留学など)が増えるものの、定期購入の相談が最多

(※定期購入の相談は前年度の4件から14件へ)

(3) トラブルになった平均金額

小学生が約6万8千円
中学生が約5万3千円
高校生が約2万7千円
※オンラインゲームの相談では、請求金額が20万円を超えるものもあった。

(4) 新型コロナウイルス関係

留学やホームステイのキャンセル料についての相談

※1相談は、保護者(祖父母を含む)からの相談がほとんどである。(本人からの相談は3件)

LINEで情報発信!

アカウント名: 岡山市消費生活センター



※QRコードの商標はデンソーウェブの登録商標です。

岡山市消費生活センター

岡山市北区大供一丁目1番1号

(市役所本庁舎2階)

相談電話: 086-803-1109

月~金 9時~16時(祝日、年末年始を除く)